

【観光百花：下松の見どころ】

笠戸島

その景色の美しさが人々を魅了する
瀬戸内海の宝石箱、笠戸島。
そんな笠戸島の持つ魅力の中でも、
とっておきをこ紹介。

櫛大戸箆

昭和45(1970)年に完成したランカニ
トラス橋です。完成後は、島の発展に
大きく貢献し、大橋から望む夕景はひと
きわ美しく、まさに「絶景」と呼ぶにふさ
わしい景色です。

大城
舍
民
宿
国

平成28年にリニューアルした「国民宿舎 大城」。笠戸島の自然を生かした全室オーシャンビューの客室。潮戸内海を満喫できる温泉露天風呂「潮騒の湯」。「笠戸ひらめ」をはじめとする地元食材を使用した料理などが楽しめる宿泊施設です。

湯 朝 騒 泉 温 大 城

瀬戸内海を見渡せる露天風呂「潮騒の湯」。泉質はナトリウムイオンやカルシウムイオンなどを含有する冷鉱泉で、展望露天風呂から眺める夕日は格別です。

瀬戸内海国立公園
笠戸島 (かさどじま)

下松市沖の瀬戸内海に浮かぶ三日月形の島、それが笠戸島です。古くから造船業で栄え、現在は、瀬戸内海国立公園に指定され、観光産業にも力を入れており、海水浴場や宿泊施設も充実しています。



アクティブリゾート笠戸島ハイツ

大浴場から目の前に広がる海の眺めが美しい「美肌の湯」をはじめ、全室で窓つきの眺望が魅力の客室、笠戸ひらめや伊勢エビ、瀬戸内海の新鮮な魚介類を楽しめるレストランなど、下松の魅力を余すことなく味わえるリゾートホテルです。

笠戸島家族旅行村

標高150mから笠戸湾を見渡せる丘の上で、眺望を楽しみながらケビンズの宿泊、オートキャンプ、バーベキューなど、家族で楽しめる施設です。



笠戸ハイツの下にある人工海水浴場の「はなぐり海水浴場」や、笠戸ひらめ養殖の拠点として直売も行っている栽培漁業センター、一日の終わりを美しく彩る夕日など、笠戸島は一日では遊び尽くせない魅力にあふれています。



外史公案

国民宿舎大城より徒歩2分に位置する
外史公園。日本の航空とスキーの先駆
者である長岡外史の像があり、すぐそば
には、(株)日立製作所で製造された蒸気
機関車D51も展示されています。



海上遊歩道 (はなぐり海水浴場)

爽やかな潮風に吹かれながら散歩できる、全長約300mの海上遊歩道。海に乗り出した歩道は釣りのメッカとしても人気です。



笠戸島マリンカダレス

毎年8月に開催される、全国的にも珍しい、海で行うイカダレース。下松の夏の風物詩として、手作りのイカダで白熱したレースが繰り広げられます。タイムを競うだけでなく、デザインやユニークさで目立つイカダにも賞が贈られます。